

山梨県国民健康保険団体連合会と (株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ・ (一社)ヴァンフォーレススポーツクラブとの 健康づくりとスポーツに関する連携協定 締結について

山梨県国民健康保険団体連合会
(株)ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ
(一社)ヴァンフォーレススポーツクラブ

1 団体の概要

(1) 山梨県国民健康保険団体連合会

- 山梨県国民健康保険団体連合会(国保連)は、国民健康保険(国保)の保険者が共同して国保事業の円滑な推進に寄与するために国保法に基づき設立された公法人
※保険者： 山梨県、県内全市町村、山梨県医師国保組合
- 「医療・保健・介護・福祉の総合専門機関」として、国保のほか、後期高齢者医療、介護保険、障害者総合支援、特定健診などに関する業務も市町村等から受託し、市町村等の健康づくり事業等(保健事業)も支援

(2) 株式会社ヴァンフォーレ山梨スポーツクラブ

- Jリーグに所属するヴァンフォーレ甲府の運営を行う会社として、スポーツを通じた文化・教育・健康などへの貢献

(3) 一般社団法人ヴァンフォーレスポーツクラブ

- 総合型地域スポーツクラブとして、スポーツ・運動を基軸に地域の幅広い世代に対して健康づくり、コミュニティ作りに寄与する活動を実施

2 これまでの連携状況

- 国保連と(株)VF・(一社)VFは、過去17年にわたって主に国保のPR分野で連携
 - (1)国保PRポスターにヴァンフォーレ甲府(VFK)の選手を起用(平成19年度～)
 - (2)国保PRテレビCMや新聞広告にVFK選手を起用(平成19年度～)
 - (3)VFKホーム戦での国保PRブース出展と来場者への健康度測定(平成26年度～)
 - (4)VFKホーム戦での大型ビジョンによる特定健診PR(令和3年度～)
 - (5)(一社)VFのスポーツ教室等での国保PRと参加者等への健康度測定(令和3年度～)
- 国保連と(株)VF・(一社)VFが、これまで培ってきた連携の維持・発展と新たな連携業務の推進を行うため、3者が「健康づくりとスポーツに関する連携協定」を締結する。



(1)令和5年度作製したポスター



(3) 令和5年度ブース出展の状況



(4) 令和5年度大型ビジョンでの掲載



(5) 令和5年度スポーツ教室の状況
(中央市)

3 連携協定の目的

- 3者が相互の密接な連携及び協働により、地域の健康づくりとスポーツの向上に貢献し、県民が健康で安心して生活できる環境づくりを目的とする。

4 新たな連携業務

・主な業務

(1) 県民の健康とスポーツ(観るスポーツを含む)との関連性に関する調査・研究・広報に
関すること

例) 広く県民から健康とスポーツ(観るスポーツを含む)との関連性に関するレポート等
を募集し、情報発信

(2) VFK選手等及びエンブレム等による国保の広報宣伝活動に関すること

例) 国保連等が作成する国保PRグッズに、VFKのエンブレム等を普及啓発グッズに
入れることにより活動の効果を高める

(3) VF主催スポーツ教室等を活用した健康づくりに関すること

例) 参加者が継続して健康づくりに取り組んだ場合に、インセンティブを与える仕組み
を加えてパッケージ化し、各市町村が健康づくり事業として取り込めるよう横展開

PRグッズイメージ



ジェネリック医薬品の使用促進のため、国保連がカプセル薬をイメージしてデザインしたマスコット「ジェネスリー」

令和5年度スポーツ教室の状況（笛吹市）



5 新たな連携業務の効果

- ・ 県民:

健康づくりやスポーツに対する関心の向上、自らの取り組みへの動機付けなど

- ・ 県・市町村等:

住民の健康増進等による医療費の適正化など

- ・ 国保連:

「医療・保健・介護・福祉の総合専門機関」としての認知度の向上など

- ・ (株)VF・(一社)VF:

「フットボールクラブを超えた存在」としての地域活動での価値、認知度の向上など